児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日:2024年　2月　27日　　①はい　②どちらともいえない　③いいえ　④わからない　　事業所名:みかんの木　七松店

区分		チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1	利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	昨年同様に物の配置等を考え、整理・活用方法を工夫して対応している。	①はい　7　②どちらともいえない　1 ③いいえ　0　④わからない　0	引き続き、スペースの確保を考え整理整頓を行い、場面に合わせて環境設定を行っていく。
	2	職員の適切な配置	概ね満たしている	①はい　6　②どちらともいえない　2 ③いいえ　0　④わからない　0	継続して人員配置維持に努める。
	3	本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	概ねバリアフリー	①はい　8　②どちらともいえない　0 ③いいえ　0　④わからない　0	継続して環境の整備強化に努める
	4	清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	掃除・消毒の実施。清潔空間の維持に努めている	①はい　7　②どちらともいえない　0 ③いいえ　0　④わからない　0	継続して過ごしやすい環境の維持に努める
業務改善	1	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	得意分野を活かし、話し合う事で環境整備に努めた。		継続して業務改善に努める。
	2	第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	行っていない		今後必要に応じて実施していく
	3	職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	看護師を中心として適宜勉強会を行っている。他店舗とも協力し情報共有に努めている。		継続して研修や勉強会の機会を確保し、スタッフ全体のスキル・知識向上に努める。
適切な支援の提供	1	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	職員間で適宜カンファレンスを行い、共有に努めている。	①はい　7　②どちらともいえない　1 ③いいえ　0　④わからない　0	引き続き、個別性に富んだ内容を充実させて 計画の立案に取り組む。
	2	子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	それぞれの環境、状況に合わせた目標を立て支援計画を立案している。		引き続き、個別性に富んだ内容を充実させて 計画の立案に取り組む。
	3	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	一人一人に合わせた支援項目を設定し、具体的な支援計画の立案となるよう努めている。	①はい　7　②どちらともいえない　1 ③いいえ　0　④わからない　0	継続してより良い支援を目指し、適切かつ具体的な計画の立案に努める。

区分		チェック項目	現状評価（実施状況・工夫点等）	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
適切な支援の提供ｔ（続き）	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	個別の状況に合わせた設定を提供するよう心掛けているが、工夫や改善が必要な場面もみられている為、適宜対応を考えていく。	①はい　7　②どちらともいえない　1 ③いいえ　0　④わからない　0	継続してより良い支援を目指し、適切かつ具体的な計画の立案に努める。 保護者に聞き取りするなどして、改善の必要な場合は早急に実施していきたいと考えている。
	5	チーム全体での活動プログラムの立案	毎日のカンファレンスの実施、活動プログラムを出席者に合わせて立案し、スタッフ全員に周知して対応する事ができている。	①はい　7　②どちらともいえない　1 ③いいえ　0　④わからない　0	継続して利用者が楽しめる活動プログラムを立案していきたい。
	6	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	季節の行事を取り入れ、季節に応じたイベントを実施、活動できている。		継続して利用者が楽しめる活動プログラムを立案していきたい。
	7	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	都度話し合い、極力固定化されない様新しい内容の活動を提供できるよう考えて対応している。		継続して利用者が楽しめる活動プログラムを立案していきたい。
	8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	毎朝のカンファレンスにて情報共有を実践している。		継続して情報の共有や確認の徹底に努める。
	9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	毎朝のカンファレンス、業務日誌等を利用して出勤スタッフ以外にも共有できるよう努めている		継続して情報の共有化に努める。
	10	日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	ミーティングの開催。PDCAサイクルを実施し、すぐに対応できるよう努めている。		継続してスタッフ間での情報共有とともに改善を図り、よりよい支援を提供できるよう努める。
	11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	定期的にモニタリングを実施。一人一人に応じた計画立案・見直しをおこなっている。		利用者の状態変化に応じて計画の変更等を随時行えるよう改善してく

区分		チェック項目	現状評価（実施状況・工夫点等）	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
関係機関との連携	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議へり参画	会議に参加し、他社機関との連携に努めている。参加が難しい場合は事前の情報共有を電話連絡等により行っている。		会議の内容を書面に起こし、スタッフ全員が会議の内容を把握できるようにしていく。
	2	**（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合）** 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	地域の嘱託医・学校の担任の先生・リハビリ担当者・訪問看護師・相談支援員等と連絡をとり連携を図っている。		引き続き各機関との連携強化に努める。
	3	**（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合）** 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	緊急時の連絡先や、有事の際の搬送先、必要な投薬指示書等を整え、緊急時に備えている。また、指示書の内容の見直しを行い、適切な対応ができるよう整備している。		継続して連絡体制の維持・強化に努める
	4	児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校（小学部）等との間での支援内容等の十分な情報共有	学校送迎時に担当教員と様子について等、情報共有を行っている。		引き続き連携をこまめに取り、情報の共有を強化していく。
	5	放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供、	昨年同様必要に応じて学校からの見学や実習の依頼に対して可能な範囲で受け入れ、実施している。		必要に応じて引継ぎ機関への情報の提供を行う。
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	研修の受講について情報を伝達し、促している。研修内容や研修へ参加する為の調整等を行い、参加出来るよう促していく。		感染症の状況に応じて、研修の受講再開を考慮する。
	7	児等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	自社内他店舗間での交流から始めている。	①はい　0　②どちらともいえない　1 ③いいえ　0　④わからない　5	可能な範囲で地域のイベント等の機会を設定し参加出来ればと考えている。
	8	事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	現状参加はできていない。		感染症の状況を踏まえて、可能な範囲で地域のイベント等の機会を設定し参加出来ればと考えている。

区分		チェック項目	現状評価（実施状況・工夫点等）	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
保護者への説明責・連携支援	1	支援の内容、利用者負担等についての丁寧iな説明	契約時に詳細な説明を行っている。不明点等あればその都度答えられる体制を整えている。	①はい 7 ②どちらともいえない 1 ③いいえ 0 ④わからない 0	引き続き丁寧で明確な対応を心がける。
	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	計画書を確認して頂き、不明な点については質問を受け付け、必要に応じて説明を行っている。	①はい 6 ②どちらともいえない 0 ③いいえ 0 ④わからない 1	引き続き丁寧で明確な対応を心がける。
	3	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント･トレーニング等の支援の実施	保護者からの相談には都度応じている。ペアレント・トレーニングについては実施できていない。	①はい 3 ②どちらともいえない 2 ③いいえ 2 ④わからない 1	希望されない保護者もおられるため、要望に応じて支援の必要性を考慮していきたい。
	4	子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	送迎時、面談を通じて直接話を行ったり、連絡帳や社内端末でのSNSを活用してリアルタイムに状況をお伝えしている。	①はい 8 ②どちらともいえない 0 ③いいえ 0 ④わからない 0	引き続き、保護者との信頼関係を築き、情報の共有を図る。
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	悩み相談等、解決できる内容であれば早急に対応するように努めている。こちらで解決が難しい場合は相談機関等と連携して対応している。	①はい 5 ②どちらともいえない 2 ③いいえ 1 ④わからない 0	希望等あれば、時間を設定し保護者とゆっくり話をする時間を設ける事を検討していきたい。
	6	父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	実施できていない。	①はい 2 ②どちらともいえない 2 ③いいえ 1 ④わからない 3	今後慎重に検討していく。
	7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	契約時に苦情相談先をお伝え、説明している。発生した苦情に関しては話を聞く場を設け、誠心誠意対応し解決するよう努めている。	①はい 5 ②どちらともいえない 1 ③いいえ 0 ④わからない 2	苦情やトラブルに対して職員間で情報を共有し、再発防止に努めるよう解決策を立て取り組むように心掛けていく。
	8	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	各々の状態・環境に配慮して意思疎通・情報共有を行えるよう努めている。	①はい 8 ②どちらともいえない 0 ③いいえ 0 ④わからない 0	意思の疎通が図りにくい場合や、理解し難い場合等は保護者の協力を得ながら対応していきたい。
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	毎月の会報や行事カレンダーを保護者宛に配布している。	①はい 8 ②どちらともいえない 0 ③いいえ 0 ④わからない 0	引き続き情報発信を行っていく。
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	守秘義務に基づき、個人情報の取り扱いについて徹底している。	①はい 8 ②どちらともいえない 0 ③いいえ 0 ④わからない 0	個人情報の取り扱いについて再度周知徹底する。

区分		チェック項目	現状評価（実施状況・工夫点等）	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	更新があった際その都度、感染対策、緊急時・防犯マニュアルを保護者宛に配布している。	①はい 8 ②どちらともいえない 0 ③いいえ 0 ④わからない 0	有事の際に想定してシミュレーションを行う。職員間でもマニュアルの周知を徹底する。
	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	定期的に必要な訓練を実施している。	①はい 6 ②どちらともいえない 1 ③いいえ 0 ④わからない 1	シミュレーションを実施して評価を行い、改善点を次回訓練時に行かせるよう対策する。 また、保護者に対して実施した訓練内容を随時報告する。
	3	虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	虐待防止委員会に参加し、店舗内で話し合うことで虐待防止について知識を深め、対策に取り組んでいる。		委員会での議事録をスタッフ内で周知し、虐待防止に取り組む。
	4	やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	安全面の配慮からバギーからの滑落防止のため、ベルトを装着している。状態に合わせて臥床時間を設けたりするなどして、ベルト装着時間の軽減を図っている。検討を重ね、計画への記載・保護者への説明・了承も得ている。		利用者の安全を最優先しながらも、極力身体拘束時間、回数の軽減が出来るよう検討していく。
	5	食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	食品表示に基づいてダブルチェックで確認し、アレルギーのある利用者に対して食事や環境面の配慮を行っている。		アレルギーの含まれる食品を提供しないよう細心の注意を払い、ダブルチェックで対応する。
	6	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	報告書を作成し、スタッフ全員で共有及び原因究明と改善策を立てて、再発防止に努めている。		チームで実施し、一人に責任を押し付けないようにする。